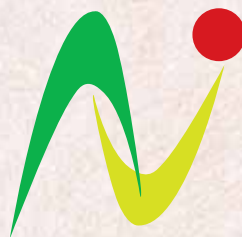


なかがわ

広報

2012.4



No.79

- 東京都豊島区とふくろう協定を締結 2
- 平成24年度那珂川町予算 4
- 第2次那珂川町行財政改革推進計画 8
- ホースヘッズ村海外体験学習報告 10
- 平成24年度町職員一覧 14
- 卒園・卒業おめでとう 17



観光交流都市協定を締結

那珂川町と東京都豊島区が

「ふくろう神社」(鷺子山上神社)がある

—那珂川町—



(左から) 金子会長、大谷町長、高野区長、齊木会長



モザイクキャラクター「えんちゃん」



小砂焼のふくろうを贈呈



世界のふくろうが集合しました

「那須小川まほろば太鼓」と那珂川町物産展が参加しました。那須小川まほろば太鼓はオーブニングなどで勇壮な和太鼓の演奏を披露しました。

また、町のキャラクター「なかちゃん」もかけつけ、「えんちゃん」や「としまくん」「ト

ラフェスティバル」が同じ会場で行われ、那珂川町からは「那須小川まほろば太鼓」と那珂川町物産展が参加しました。那須小川まほろば太鼓はオーブニングなどで勇壮な和太鼓の演奏を披露しました。

また、町のキャラクター「なかちゃん」もかけつけ、「えんちゃん」や「としまくん」「ト

福を呼ぶと言われる「フクロウ」の縁で、那珂川町と東京都豊島区が観光交流都市協定(ふくろう協定)を締結するため、3月25日、JR池袋駅西口駅前広場で調印式が行われました。

豊島区は池袋の「ぶくろ」から、また、フクロウが羽を広げたような区の形からフクロウが区のシンボルで、池袋駅東口には待ち合わせスポット「いけふくろう」や「ふくろう交番」もあります。昨年3月には同駅西口駅前広場にモザイクキャラクター(金属フレームを使って低木や花を植え、人や動物などの形に仕上げる)のフクロウ像「えんちゃん」が設置されました。

一方、那珂川町には日本一大きなフクロウ像のある鷺子山上神社が「ふくろう神社」として知られ、小砂焼ではフクロウの陶芸品が人気を集めています。

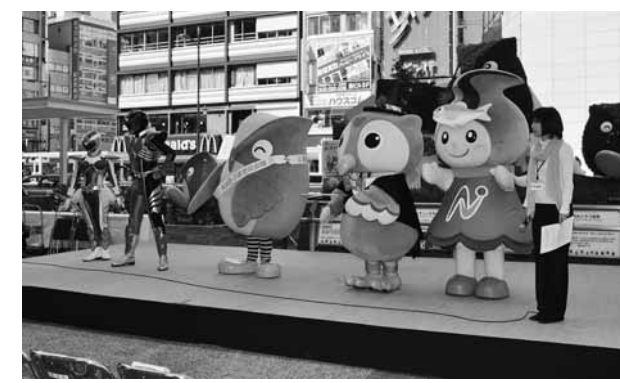
そんな那珂川町と豊島区は豊島区在住の本田様と久那瀬の地橋様との交流をきっかけに、平成20年から住民交流が活発になり、豊島区の友好都

市観光物産展に出店・参加したり、豊島区長や観光協会長などが来町したりと交流を続けてきました。

調印式では大金伊一町長、高野の夫区長などのあいさつの後、金子一哉・町観光協会会長と齊木勝好・区観光協会会長が「：豊島区と那珂川町は、それぞれが持つまちの魅力を高め、未来に向かって飛躍することをめざし、文化・観光を軸とした相互交流を深めていくこととし観光交流都市協定を締結します。ふくろうが縁で生まれた絆が、やがて両区町をつなぐ大きな架け橋へ発展することを期し、この協定を「ふくろう協定」と呼ぶこととします。」と協定文の朗読をしました。

続いて、大谷町長と高野区長が協定書に署名をし、立会人として金子会長、齊木会長が署名を行いました。その後、両区町の議会、観光、行政など大勢の関係者が見守る中、協定書を交換し、4人で固い握手を交わしました。

この日は「えんちゃん」の1周年記念イベント「ふくろ



協定締結までの主な経過	
H20年6月	副町長外3課長が豊島区を表敬訪問
H22年7月	町長外2課長が観光交流事業打合せのため豊島区を訪問
10月	豊島区の「平成22年度友好都市観光物産展」に参加出店
11月	豊島区長、正副議長、観光協会長、梶の樹をつくる会会長など22名が来町
H23年1月	豊島区より「観光交流都市協定(ふくろう協定)書」が示され3月27日に調印式を行うこととする
3月	東日本大震災により調印式を延期
10月	豊島区の「平成23年度友好都市観光物産展」に参加出店
11月	豊島区観光協会設立50周年記念式典に町長等が出席し、観光物産展に出店参加
11月	ふくろう協定調印式を3月に開催することとする
H24年	
3月25日	観光交流都市協定(ふくろう協定)調印



豊島区は東京23区の西北部に位置し、東は文京区、南は新宿区、西は中野区・練馬区、北は板橋区・北区に隣接しています。

面積は約13平方キロメートル(那珂川町の約15分の1)で、23区中18番目の広さです。東西に6,720メートル、南北に3,660メートルで「鳥が羽を広げたかたち」をしています。

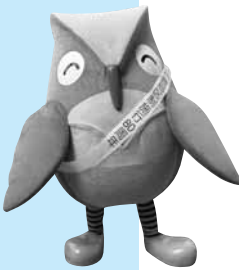
総人口は約26万7千人と那珂川町の約14倍。(人口密度は日本一)

池袋駅が交通の要衝で、1日の乗降客数は日本国内第2位です。

サクラの代表品種ソメイヨシノの発祥の地で、霧島ツツジも多くつくられています。

「ふくろう」が区のシンボルです

—東京都豊島区—



まちの将来像

- 人や物が安全でスムーズに行き交うまち
- 豊かな自然のなかで誰もが健康で生活できるまち
- 魅力ある地域資源のネットワークにより人がにぎわうまち
- 地方分権に対応した行財政改革と住民自治が確立したまち

「豊かな自然と文化に やさしさと活力に

投資的経費は5.1%に

歳出については、行財政改革の本旨を念頭に一層の経費節減に努め、財政の健全化の確保に配慮しながらも、総合振興計画の具現化に向けて事業を導入することとしました。また魅力ある地域社会の形成を進めるため、多様化する各種事務事業に「選択と集中への転換」を図ることとしました。

民生費の主なものは、障がい者福祉サービスや子ども手当支給事業費等の福祉サービス経費のほか、後期高齢者医療特別会計や介護保険特別会計繰出金などです。

公債費は、臨時財政対策債⑥や過疎対策事業債④などの町債の元金及び利子の支払に関する経費です。

総務費の主なものは、デマンド交通、馬頭烏山線運行経費や、ケーブルテレビ事業特別会計繰出金のほか、戸籍、税務など町を運営する全般的な経費です。

教育費の主なものは、今年度小・中学校の普通教室へ整備する扇風機の費用や、スクールバスの配備、コンピューター教育の推進など小・中学校の運営に係るもの、7月に開催される日独スポーツ少年団同時交流事業の経費など、生涯学習に関する経費です。

このほか、衛生費は、那須赤十字病院新築負担金、震災がれきの撤去費用のほか、予防接種や健康診断、ごみ処理などの経費。農林水産業費は、農業委員会や農林業の振興のほか、県の森林税を利用したとちぎの元気な森づくり事業など。土木費は、道路や住宅などの経費。消防費は、今年策定する地域防災計画と防災ブックの作成費用、消防団組織の再編経費や、被災した分団車庫新築事業費のほか、災害復旧等支援金などです。

歳出の性質別内訳は、建設事業費などの投資的経費と人件費や物件費などの消費的経費、公債費などのその他の経費の3つに分けることができます。投資的経費は、3億8,578万円で、構成比は5.1%、消費的経費は、47億7,972万円で、構成比は63.8%となりました。また、その他の経費は、23億2,851万円で、構成比は31.1%となっています。

町づくり事業等の補助事業導入などで増額となったもの、子ども手当支給事業の制度改正や、介護福祉施設整備事業、林業・木材産業構造改革事業、屋外拡声装置整備事業などの大きな事業が終了したために、前年度に対して減額となりました。

歳出 74億9,402万円

性質別	目的別
人件費 18億9,816万円 (25.3%)	民生費 19億3,498万円 (25.8%)
物件費 11億1,407万円 (14.9%)	公債費 10億4,868万円 (14.0%)
補助費等 10億5,675万円 (14.1%)	総務費 9億8,948万円 (13.2%)
維持補修費 5,620万円 (0.8%)	教育費 9億3,071万円 (12.4%)
災害復旧事業費 1,002万円 (0.1%)	衛生費 6億7,145万円 (9.0%)
普通建設事業費 3億7,577万円 (5.0%)	土木費 6億4,258万円 (8.6%)
貸付金 1億2,547万円 (1.7%)	消防費 5億4,783万円 (7.3%)
積立金 3,013万円 (0.4%)	農林水産業費 3億1,208万円 (4.2%)
その他 500万円 (0.1%)	その他 4億1,623万円 (5.5%)
消費的経費⑧ (63.8%)	
投資的経費⑦ (5.1%)	
その他⑨ (31.1%)	

平成24年度 一般会計予算額 74億9,402万 8千円

那珂川町の平成24年度予算は、町総合振興計画の後期計画の2年目として、「豊かな自然と文化にはぐくまれ、やさしさと活力に満ちたまちづくり」をさらに進めるため、計画の着実な実現を目指し、長引く景気低迷に対応した景気・雇用対策を図りながら、効果的・効率的な運用を基本に予算を編成しました。

平成24年度一般会計予算は、74億9,402万8千円となり、前年度予算に対し、5億5,972万2千円の減(6.3%減)となりました。その主な要因は、昨年の大震災を踏まえ、地域防災計画の策定や消防施設整備事業の充実のほか、町道改良舗装事業や地域活動

はぐくまれ 満ちたまちづくり」を目指して

— 選択と集中への転換 —

自主財源は全体予算の37.6%に

歳入の構成については、大きく分けて自主財源(町税や使用料、手数料など町独自でまかなえるもの)と依存財源(地方交付税、国・県支出金、町の借金である町債等)の2つに分けられます。

自主財源は、町の主力財源である町税をはじめ、各種負担金や使用料も減少傾向にあるため、より一層の課税客体的確な把握に努めるとともに、財政調整基金、地域振興基金等の基金を充当しています。

また、依存財源においても、交付金や、国庫支出金、県支出金が減額となります。町債については、充当事業の厳選に努め、将来の財政負担に支障が少ない過疎対策事業債④、合併特例事業債⑤を活用することとします。さらに、国の平成24年度地方財政計画を勘案し、地方交付税は30億円、財源補てんのための臨時財政対策債⑥は3億円を計上いたしました。

一般会計予算を財源別に見てみると、自主財源は、28億1,818万円で、構成比は37.6%となっています。自主財源の中心となる町税は、18億3,501万円で歳入全体の24.5%となっています。また、依存財源は46億7,584万円で、構成比は62.4%となっています。依存財源の核となる地方交付税は30億円で、歳入全体の40.0%を占めています。

①～⑨の用語の意味については、7ページの「財政用語の説明」をご覧ください。

歳入 74億9,402万円

町税 18億3,501万円(24.5%)	自主財源① (37.6%)
繰入金 4億7,620万円(6.4%)	
分担金及び負担金 1億4,265万円(1.9%) 使用料及び手数料 1億1,825万円(1.6%) その他の自主財源 2億4,606万円(3.2%)	
地方交付税③ 30億円(40.0%)	依存財源② (62.4%)
町債 4億8,100万円(6.4%)	
県支出金 4億2,494万円(5.7%)	
国庫支出金 3億6,840万円(4.9%)	
その他の依存財源 4億1,511万円(5.4%)	

一般会計・特別会計・企業会計予算額（前年との比較）

（単位：千円：％）

会計区分	項目	平成24年度	平成23年度	比較増減	対前年度比率
一	一般会計	7,494,028	8,000,000	△505,972	△6.3
特別会計	ケーブルテレビ事業	355,000	370,000	△15,000	△4.1
	国民健康保険	2,180,000	2,053,000	127,000	6.2
	後期高齢者医療	194,000	173,000	21,000	12.1
	介護保険	1,434,000	1,290,000	144,000	11.2
	下水道事業	329,000	321,000	8,000	2.5
	農業集落排水事業	47,000	46,000	1,000	2.2
	簡易水道事業	191,000	176,000	15,000	8.5
	計	4,730,000	4,429,000	301,000	6.8
企業会計	上水道（支出計）	355,475	316,330	39,145	12.4
	東部簡易水道（支出計）	180,897	132,430	48,467	36.6
	計	536,372	448,760	87,612	19.5
総計	12,760,400	12,877,760	△117,360	△0.9	

町民1人当たりの目的別の予算額（平成24年3月1日現在人口18,831人）

（単位：円）

議会費	総務費	民生費	衛生費	農林水産業費	商工費
5,690	52,545	102,755	35,657	16,573	16,148
土木費	消防費	教育費	災害復旧費	公債費	予備費
34,124	29,092	49,424	1	55,689	266
合計					397,964

財政用語の説明

財政用語	財政用語の説明
① 自主財源	町が自主的に収入できる財源のことで、町税、分担金及び負担金、使用料、手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入など
② 依存財源	国や県の基準に基づき交付されたり、割り当てられたりする町の収入。地方交付税、地方譲与税、国庫支出金、県支出金、地方債など
③ 地方交付税	国税のうち所得税、法人税、酒税、消費税及びたばこ税の一定割合を地方公共団体が等しく事務を遂行できるよう一定の基準で国が交付する税
④ 過疎対策事業債	過疎地域自立促進計画に基づき実施される建設事業に充てられる起債であり、元利償還金の7割が交付税措置される有利な起債
⑤ 合併特例事業債	合併後の市町村の一体性の速やかな確立、均衡ある発展及び施設の統合等のための建設事業に充てる起債であり、元利償還金の7割が交付税措置される有利な起債
⑥ 臨時財政対策債	町の財源不足を補てんするため、特例的に認められる地方債。従来はこの財源不足を補てんするため交付税として町に配分されてきたが、平成13年度からは町が直接借り入れる方式に切替えられたもので、この元利償還金は後年度交付税措置され、いわば交付税の肩代わりと言えるもの。
⑦ 投資的経費	その支出の効果が資本形成に向けられ、施設等がストックとして将来に残るものに支出される経費。道路、橋りょう、公園、学校などの建設や大規模修繕など
⑧ 消費的経費	人件費、扶助費、物件費、維持修繕費、負担金補助及び交付金等で、その経費の支出効果がその年度限り又は極めて短期的に終わるものをいい、後年度に形を残さない性質の経費
⑨ その他の経費	公債費、積立金、投資及び出資金、貸付金、繰出金など

平成24年度予算の主要施策（一般会計）

安全・快適なユニバーサルデザインのまちづくり

- 町道新設改良事業 161,000千円
- 地方道路交付金事業 61,539千円
- デマンド交通運行事業 22,267千円
- 馬頭烏山線運行事業 10,000千円
- 非常備消防の管理運営費〔再編〕 51,745千円
- 消防施設整備事業費〔新規〕 72,490千円
- 地域防災計画、防災ブック策定〔新規〕 6,000千円



地域防災計画を策定します

笑顔あふれる元気で心あたたかなまちづくり

- 健康増進事業 31,461千円
- 予防接種事業 35,979千円
- 障害者福祉費 301,433千円
- 子ども手当支給事業 262,336千円
- 放課後児童クラブ運営事業 10,173千円
- 那須赤十字病院新築負担金〔新規〕 32,000千円



建設中の那須赤十字病院

人を育て未来を拓くまちづくり

- 奨学金の運営 10,201千円
- 小・中学校の管理運営〔拡充〕 179,411千円
- 小学校施設整備事業〔新規〕 8,000千円
- 学校給食センターの管理運営 126,775千円
- 文化振興事業 45,293千円
- 国際交流事業 5,183千円

人がにぎわい活力あるまちづくり

- 農業振興事業 17,175千円
- 農地・水・保管理支払事業 3,875千円
- 県単農業農村整備事業〔一部新規〕 22,600千円
- とちぎの元気な森づくり事業 25,051千円
- 緊急地域雇用創出特別交付金事業 24,872千円
- 中小企業振興資金事業 124,554千円
- 観光振興事業 70,948千円



〔那珂川町夢まつり・夏〕

豊かな自然と共生するまちづくり

- 不法投棄対策事業 2,994千円
- し尿処理対策事業 51,637千円
- ごみ収集対策事業 140,272千円

改革への道

- 協働によるまちづくり推進事業 600千円
- 地域版プラットフォーム事業〔新規〕 1,000千円
- 里の"守"サポート事業〔新規〕 3,000千円
- 産学官連携事業 778千円



高齢化が進む中山間地域を支援します
〔里の"守"サポート事業〕

まちづくりの3大重点プロジェクト

- 自然・環境との共生推進事業 7,471千円

第2次那珂川町行財政改革推進計画



I 計画の主旨

町は合併後すぐに、新しい地方自治の確立と健全な財政運営ができる「小さな行政」の実現のため行財政改革に取り組み、平成18年11月に前期計画である那珂川町行財政改革推進計画を策定し、行財政改革の推進に取り組んできました。町民の皆様のご理解と御協力をいただき、前期計画の実績は目標数値の約8割を達成することができました。今般策定した「第2次那珂川町行財政改革推進計画」の大きな目標は、前期計画に引き続き「小さな行政」の実現です。

その実現のために全庁一体となり、さらなる行財政改革を推進するための具体的な取り組み目標をまとめたものが本計画です。

II 計画のあらまし

計画の策定においては、税の減収や財政の硬直化、また平成27年度から始まる地方交付税の漸減等も見据え、総合振興計画に位置付けられた事業を着実に実現することとしています。

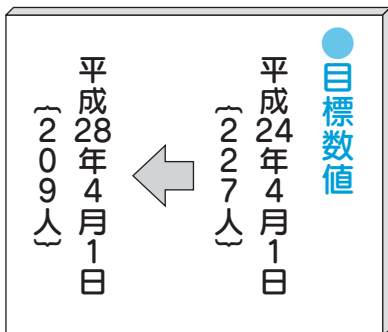
1 人事及び組織機構に関すること

① 職員の定員適正化
合併時の職員数は300人でしたが、定員適正化を推し進めた結果、本年4月1日現在では227人となり、削減率25%、73人の削減が実現できました。

しかしながら、財政の硬直化など厳しさが一層増している状況にあり、町も合併により財政規模は大きくなったものの緊縮財政に変わりはなく、行政のスリム化は避けられません。このような中で推進している行財政改革は、限られ

た財源を生かしながら、経費の削減をさらに進めなければならず、人件費の圧縮は大きな課題となっています。このことから少ない職員数で最大の行政効果をあげることができるよう、職員数の数値目標を掲げた第2次定員適正化計画を策定し、着実に実行して定員規模の適正化を図るものです。

● 目標数値



平成17年10月1日の合併時の職員数300人を基準として、10年間で約3割の91人の職員数を削減し、目標数値を平成28年4月1日には209人以内とします。

② 組織機構の見直し
現行の組織機構について、点検と見直しを行い、これからの時代要請に十分応えることができるものに改めるため、次のとおり組織機構の見直しを行うこととします。

- ・ 行政サービスに対する町民満足度を向上させる組織づくり
- ・ 多様化・高度化する行政需要に対して、迅速かつ的確に対応する組織づくり
- ・ 町民参加、地域協働を推進させる組織づくり
- ・ 効率的な行政システムを実現する組織づくり



2 施設の統廃合及び民間委託等の推進に関すること

① 施設管理のあり方の検討
現在、町が直接管理運営を行っている施設については、当該施設のより効果的、効率的な管理運営のあり方や活用方法について点検し、指定管理者制度の導入の可能性等も検討していくものとします。

② 施設の管理基準
「直営方式を存続する施設」「指定管理者に移行すべき施設」「民営化ないし施設の譲渡等すべき施設」の3つの基準



4月からケーブルテレビ施設が指定管理者に移行(開所式)

に基づき、施設の再検討をしていきます。

なお、施設の統廃合や廃止については、地域住民と十分に協議し、合理的でバランスの良い施設配備の構築、そしてより効率的な運営を図ることを第一の目的として進めていくこととします。

③ 事務事業の見直し等に関すること
【事務事業の見直し基準】
事務事業の見直しは、支出を伴う平成23年度一般会計の219事務事業を見直し基準の対象として、

- ・ 「必要性」↓欠くことのできない事務事業であるかどうか。
- ・ 「妥当性」↓町でしか取り組めない事務事業であるかどうか。
- ・ 「緊急性」↓今期計画で取り組むことにより、最大の効果が期待できる事務事業であるかどうか。
- ・ 「公正性」↓特定の利害者に偏りがなく、受益と負担のバランスが適正な事務事業であるかどうか。
- ・ 「進展性」↓事務効果が広がりや他の事務事業と

の相乗効果が期待できる事務事業であるかどうか。

等の観点から、次の基準により見直しを行うこととします。

① 廃止または一部廃止
・ 事業効果がほとんどなく、必要性や妥当性、緊急性、公正性、進展性もない事務事業

・ 根拠がない事務事業

② 縮小または一部縮小
・ 一定の事業効果は認められるものの、必要性や妥当性、緊急性、公正性、進展性が薄らいでいる事業

・ 住民団体や民間団体の自主性を尊重して、町の関与を縮小すべき事務事業

③ 統合
・ 必要以上に細分化している事務事業

・ 異なる部署で実施している同種または類似の事務事業

・ 一元化の方が効率的な事務事業

④ 移管
・ 住民団体や民間団体の自主活動に委ねることにより事業効果が期待できる事務事業

・ 広域的な取り組みが可能な画一的な事務事業

4 協働のまちづくりに関すること

第2次那珂川町行財政改革推進計画では、平成22年3月に策定した「協働のまちづくり推進計画」で掲げられた15の地域づくり支援事業を一つ一つ検証し、未実施の支援事業は、時代に即した形態等に姿を変え、実施していくこととします。

今後、実施していく支援事業の主なものは次のとおりです。

- ・ コミュニティリーダーの育成
- ・ 交流の機会の提供



協働のまちづくり推進事業で実施した南町商店会主催「お月見会」

以上が、今般策定した「第2次那珂川町行財政改革推進計画」の概要です。

町は、限られた財源を最大限に活用するために、行政コストの削減を図ることはもちろんのことですが、「投資の集中と選択」を進め、単に行政経費の節減のためだけではなく、協働のまちづくりを推進していきながら、今後も行財政改革を推進していきます。

詳しい内容は、町ホームページをご覧ください。
(トップ→町の政策と計画)

<http://www.town.tochigi-nakagawa.lg.jp>

【問い合わせ】

企画財政課企画調整係

☎0287-92-1114



リバティ島に到着



タイムズスクエアにて



ピザ作り体験



スポーツナイトでダンスを教わる



自由の女神を見学

平成23年度町青少年海外体験学習は、3月16日から27日までの12日間、米国ホースヘッズ村などを訪問しました。今回で19回目の訪問となり、生徒12名(馬頭中8名、小川中4名)と小川一好団長、生徒指導として秋元貞雄教諭、事務局1名の総勢15名の訪問団は、ホースヘッズ村滞在での8日間をホームステイ家族と過ごし、アメリカの家庭や学校生活を肌で感じてきました。ホームステイを体験して学んだことや関係者への感謝の気持ちを写真とともに紹介します。

アメリカ
ホースヘッズ村

宝物になる
体験!

青少年海外体験学習報告

平成23年度青少年海外体験学習事業日程表

月日	地名	日程
3/16(金)	山村開発センター集合 成田発	山村開発センター ⇒ 成田空港 ⇒ ニューヨーク(JFK)空港 ⇒ ホテルへ
3/17(土)	ニューヨーク	ニューヨーク市内見学(自由の女神、グランドゼロほか)
3/18(日)	ホースヘッズ村	ホストファミリーと対面、ピザ作り体験、ホストファミリー宅へ
3/19(月)		ホストファミリーと一緒に登下校・授業参加、ウェルカムパーティ
3/20(火)		ホストファミリーと一緒に登下校・授業参加、スポーツナイト
3/21(水)		コーニング市にてガラス工芸体験、博物館視察
3/22(木)		ホストファミリー、現地学生と野外活動
3/23(金)		ホストファミリーと一緒に登下校・授業参加、ありがとうパーティ
3/24(土)		ホストファミリーと一緒に過ごす
3/25(日)	ホースヘッズ村 ニューヨーク	ホースヘッズ村 ⇒ ニューヨーク(移動) ミュージカル見学
3/26(月)	ニューヨーク発(機中泊)	ニューヨーク(JFK)空港 ⇒ 成田空港
3/27(火)	成田着 山村開発センター解散	成田空港 ⇒ 山村開発センター ⇒ 帰国式 ⇒ 解散



伊吹野乃香さん(和見)
馬頭中2年

私が那珂川町を出発したのがつい昨日のことのような気がします。楽しいことや珍しいことが多くすぎて、あっといふ間の研修でした。ニューヨーク観光が終わり、不安と期待の中、ホースヘッズ村に着くと村の方々は私達を快く受け入れてくれました。本当に嬉しかったです。日本とは全く違う生活習慣や文化に馴染むのは大変でした。一番大変だった事は、伝えたい言葉が上手に伝わらない事でした。でもホストファミリーの方が我慢強く聞いてくれて本当に安心しました。帰りたくない心から思える良い研修ができたことに喜びと感謝でいっぱいです。



大久保 峻さん(松野)
馬頭中2年

ホースヘッズでの生活は、到着前の不安を疑問に思うほど楽しく有意義なものでした。日本とは大きく違うスタイルの食事や学校生活など、一日一日の体験が、日本との違いに気付き、考えるための良い機会になりました。また、ホースヘッズの方々には僕達に対して、本当に優しく接してくれました。他人を思いやり、思いを言葉や行動で表現する。ホースヘッズの方々はそのような優しい気持ちと行動力を持っていました。人間として最も見習わなければならないことだと思います。このような貴重な体験に参加させてもらったこと、それをより楽しいものとしてくれたすべての方に感謝したいです。



大金 史典さん(大内)
馬頭中2年

3月16日に日本を出国し、アメリカホースヘッズ村での海外派遣学習が始まりました。その中で、僕はたくさんの方のことを学ぶことができました。その一つが文化や生活習慣の違いについてです。朝の食事は軽めのものが多く、リアルやベグル、ワッフル等が多かったと思います。また、びっくりしたことは、学校にお菓子などを持っていくことができることです。日本では見ないことなのでとても驚きました。最後に、僕はホースヘッズに行き、アメリカでしかできない体験をたくさんさせていただいたので、ホースヘッズ、那珂川町の多くの人に感謝したいです。



小口 楓美さん(久那瀬)
馬頭中2年

初めてのアメリカ、初めてのホームステイ、初めてのことがばかりで期待と不安でいっぱいの中、私はスヘイ家に滞在してきました。スヘイ家は4人家族で、馬、羊、鶏、そして二匹の犬を飼っていて、とてもどかな家でした。スヘイ家の皆さんは本当に優しい方で、日本にすぐく興味を持っていました。「おはよう」「おやすみなさい」などの日本語をよく使ってくださいました。英語は思い通りに使えなかったけれど、貴重な体験をたくさんすることができました。ホームステイを受け入れてくださったスヘイ家の皆さん、ホースヘッズの皆さんに心から感謝しています。

※背景の写真は、ホースヘッズ村ウェルカムパーティに準備されたケーキで那珂川町とホースヘッズ村を繋ぐ架け橋を表しています。



ありがとうパーティーで司会進行



セークリストバリチェンテ家の皆さんと一緒に



ベラーディ家の皆さんと一緒に



異文化交流であやとりを教える



野外活動後の昼食



メトロポリタン美術館を見学



ホームステイ先の子どもたちと一緒に



スハイ家の皆さんと一緒に



異文化交流でこままわしを教える



福田 祐生さん(小川)
小川中2年

今回のホームステイの感想は、アメリカには、心が広く、とても優しい人がたくさんいるということです。また、すばらしい生活習慣があることもわかりました。例えば、読書を趣味にしている人が多いことです。これはとても素晴らしいことだと思います。言葉の面では、一日中アメリカ人と話



深澤 奈央さん(小川)
小川中2年

私には二つの目標がありました。一つ目は「積極的にコミュニケーションをとること」です。難しい文章でも、分かる単語を探して会話をすることで、自分の意思を伝えることができたと思います。二つ目は「友達を作ること」です。これは思ったより難しかったです。でもホストファミリーの友達と交流ができました。会うと手を振ってくれました。体験を終えて、私はまたアメリカに行きたいと思いました。今回は努力しても伝わらないことがあったので、つぎはそれを減らしたいです。



佐藤 優芽さん(小川)
小川中2年

ホースヘッズ村はとても広く、自然豊かで、のどかな所でした。村の方々はとても優しく親切に接してくれました。英語が上手く話せず困っていると、言葉を補って助けてくれたり、英語が聞き取れなかった時は、ゆっくり話してくれるなど本当に優しくかったです。私は、この体験に参加できて本当に良かったと思います。とても良い人たちだったので言葉が通じない時は本当に申し訳ないと思いました。これからたくさん英語を勉強してまた行きたいです。



川上 来真さん(小川)
小川中2年

ホースヘッズ村では今まで体験したことがないようなことをたくさんすることができました。その中でも一番印象に残っているのは学校での生活です。日本の学校とはいろいろなことが違って、授業中にお菓子を食べていたり、朝食を学校でとっている子がいたり、休み時間が少なかったり、とてもわくわくしながら生活することができました。このほかにも、貴重な体験をたくさんすることができました。毎日がとても充実して過ごせました。



屋代香南子さん(大山田下郷)
馬頭中2年

私は、ホースヘッズ村で多くのことを学ぶことができました。特に生活面では、日本と違う習慣が多く、なかなか慣れることができませんでした。また、自分の意見を伝えることや質問に答えることがとても難しかったです。でもそんな私達をホースヘッズの方々には歓迎してくれました。私はそんなホースヘッズの方々が好きです。このような貴重な体験ができたことに誇りを持ち、自信につながりたいです。そして協力してくれたたくさんの方々、両親に感謝したいです。ありがとうございました。



星 成海さん(久那瀬)
馬頭中2年

3月16日に那珂川町を出発し、期待と不安の中アメリカへ出発しました。昨年の東日本大震災の翌年ということもあり、私達を受け入れてくれるかどうかとても心配でした。でも現地へ行くと、快く笑顔で迎えてくれて、何の心配もありませんでした。私の自信のない英語を一生懸命聞き取ろうとしてくれたり、分からない時、動作をつけてくれたりと本当に優しい方々で別れるのがとても辛かったです。ホースヘッズ村での滞在で、大切な思い出と大きな自信を得ることができました。海外体験に関係するすべての方々に感謝します。



平山 満敬さん(松野)
馬頭中2年

私を海外体験学習という大きな行事に参加させていただいたことに感謝しています。私が今回の体験学習で学べたことは、一つ一つの単語の発音の重要性です。ホームステイ先で、単語はあってはいたけれど、発音が悪かったので手が聞き取れないということが何度もあったからです。これからは学校の授業で発音を大切にしていきたいです。また、ホームステイ先の人たちは優しく、家族のように歓迎してくれました。このようなことを私達日本人は学ばなければならぬと思います。



小峰加奈理さん(馬頭)
馬頭中2年

初めてのアメリカ、初めてのホームステイ。期待と不安にあふれていました。私は、正直ホームシックになることはないと思っていました。でも、最初はなかなか慣れず、帰りたいたいと思う毎日でした。そんな私にベラーディ家の皆さんはたくさん場所へ連れて行ってくれました。ホームステイが終わりに近づくと帰りたいなくなり、別れの時には泣いてしまいました。こんな短い期間で、たくさん楽しい思い出と多くの知識を得られたことに感謝いたします。



岸 佳代子
(わかあゆ保育園)



川上 雅彰
(上下水道課)



菊池 明子
(生涯学習課)



川俣 貴弘
(農林振興課)



深澤 啓太
(建設課)



佐藤 智美
(健康福祉課)



川俣 奈都子
(税務課)

新規採用職員です
よろしくお願ひします

平成24年度 那珂川町職員配置一覧

4月1日付けの人事異動に伴い、
職員の配置が変わりました。

※異動（新採用者含む）があった
職員は青字、○印は昇任者

農林振興課 ㉿92-1113

課長 星 康美
課付課長（農業委員会事務局
併任） 小祝 邦之
課長補佐 穴山喜一郎
課長補佐兼農地調整係長（農業委
員会事務局併任） ○藤田 悦子
課長補佐兼農政係長
○大森 親久
●農政係
課付係長 ○藤田 寿彦
主査 小室 達夫
主事補 川俣 貴弘
●農林整備係
係長 益子 泰浩
課付係長 ○久保寺康之
主事 大金 倫子
主事 ○福嶋 雅俊
●農地調整係（農業委員会事務局併任）
課付係長 笠井智恵子

商工観光課 ㉿92-1116

課長 塚原 富太
課長補佐兼商工係長 高林 伸栄
●商工係
課付係長 木村 広
主査 大森 祐城
●観光係
係長 笠井 真一
主査 藤田 洋美

小川庁舎総合窓口課 ㉿96-2111

課長 秋元 誠一
課長補佐兼福祉係長 藤田 善久
●総務係
係長 岡 多恵子
課付係長 佐藤 郁夫
●町民係
係長 星 学
主査 石塚 章貴
主査 猪股 倫子
●福祉係
主査 星 裕之

子育て支援センターわかあゆ ㉿96-5223

主任保育士 鈴木 薫子

児童館 ㉿96-3109

主任保育士 大森 尚美

地域包括支援センター (小川総合福祉センター) ㉿96-2161

課長補佐 山口 守
課長補佐 秋元千代子
主任保健師 ○磯野 律子
主任看護師 小山田智子
主査 今泉美津子
社会福祉士 立川 正史

建設課 ㉿92-1118

課長 山本 勇
主幹兼課長補佐（管理担当）
○大金 清
課長補佐（地籍調査担当）
坂尾 一美
課長補佐兼土木建築係長
菊池 政広

●管理係
係長 杉本 篤
主査 竹川久美子
主査 川上 浩
主査 田代 敏樹
●土木建築係
課付係長 ○田邊 康行
主査 橋本 秀一
技師補 深澤 啓太
●地籍調査係
係長 薄井 亮
主事 笹沼 正嗣
主事 佐藤 禎晃

会計課 ㉿92-1117

会計管理者兼課長 鈴木 吉美
課長補佐兼会計係長 田所 明
●会計係
課付係長 齋藤 昌代
主査 佐藤 武

馬頭中央保育園 ㉿92-2202

主幹兼園長 鈴木 葉子
主任保育士 小幡 典子
主任保育士 佐藤 泰子
主任保育士 永森あつ子
主任保育士 高橋 和子
保育士 伊藤由紀子
保育士 戸井田真祐美
保育士 佐藤 希美
保育士 菊池 千穂
保育士 大高 有加
保育士 豊田裕香子
主任調理員 佐藤 久江
調理員 川那子和枝

大内保育園 ㉿92-2557

園長 高野 純子
主任保育士 高野 弥生
主任保育士 岡 てる子
主任保育士 薄井 隆子
主任調理員 大野 光江

馬頭南保育園 ㉿92-5480

園長 平山 好子
主任保育士 菊池 幸子
主任保育士 薄井 正子
保育士 長谷川文香
主任調理員 堀江 都子

わかあゆ保育園 ㉿96-5221

主幹兼園長 薄井 啓江
課長補佐 菊池 園江
主任保育士 大金佳代子
主任保育士 大金 浩子
主任保育士 大武 淳子
主任保育士 川上 清美
保育士 天沼 久恵
保育士 久保居厚子
保育士 高瀬 弘
保育士 小泉 怜
保育士 安波佐由加
保育士 田代 寿樹
保育士 岸 佳代子
主任調理員 岡 文子
調理員 小森美千代

住民生活課 ㉿92-1112

課長 手塚 孝則
主幹兼課長補佐（保険年金担当）
川崎 輝
課長補佐（環境担当）
江口 義男
課長補佐兼戸籍住民係長
○薄井 桂子
●戸籍住民係
課付係長 石井 里子
主査 高野 恵
主事 ○桐花 瞳
●保険年金係
係長 熊田 則昭
課付係長 長家佳奈子
主査 大金 典彦
●生活環境係
係長 大橋 裕一
課付係長 ○磯野 大

健康福祉課 ㉿92-1119

課長兼児童館長 郡司 正幸
課長補佐 稲澤 正広
課長補佐（精神保健担当）
大野喜久江
●社会福祉係
係長 渋谷 直樹
主事 鈴木美裕紀
主事補 佐藤 智美
●子育て支援係
係長 小松 悦子
保育士 高野 路康
主事 小林 宏美
●高齢福祉係
係長 小室 利雄
課付係長 ○豊田 博之
主査 石井 美帆

健康管理センター ㉿92-1188

課長補佐兼所長 北條 清
●健康増進係
係長 網野 幸恵
主任保健師 益子 利枝
保健師 高橋 麻紀
保健師 嶋田 奈津
主任看護師 益子きよ子

企画財政課 ㉿92-1114

課長 藤田 悦男
課長補佐 薄井 健一
課長補佐兼情報管理係長
大武 勝
課長補佐（地域振興担当）
井上 彰
●企画調整係
係長 板橋 文子
主査 ○露久保 一
●財政係
係長 深澤 昌美
主査 小高 博史
●広報広聴係
係長 薄井 和夫
主査 ○高野 愛子
●情報管理係
主事 佐藤 洋平

ケーブルテレビ放送センター ㉿92-1121

課長補佐 田代 喜好
課長補佐兼ケーブルテレビ係長
○吉住 二郎
●ケーブルテレビ係
主事 小川 将照

税務課 ㉿92-1120

課長 小室金代志
課長補佐 笹沼 公一
課長補佐（課税担当）
○小松 重隆
●管理収税係
係長 小高 誠一
主査 鈴木 浩史
主査 仲野谷智子
●課税係
係長 屋代 真一
課付係長 小室みどり
主査 永森 強
主査 ○小高 恵
主事 ○阿久津康史
主事補 川井奈都子
※県協働徴収組織派遣
課付係長 星 善浩

総務課 ㉿92-1111

課長 益子 実
課長補佐 長谷川幸子
課長補佐（庁舎整備担当）
○佐藤 裕之
●行政係
係長 岩村 房行
課付係長 加藤 啓子
課付係長 金子 洋子
主事 星 孝範
●管財係
係長 加藤 博行
主査 ○菊地 宏明
主任事務員 小瀧 忠
●消防交通係
係長 高瀬 敏之
課付係長 ○高野 曜路
主事 藤田 智大
※広域行政事務組合派遣
課付課長 田村 正水
課付主幹 鈴木 雄一
課付係長 大野 博幸
課付主査 佐藤 康隆
※栃木県民文化課派遣
課付係長 谷田 克彦
※栃木県市町村課派遣
課付主査 ○奈良 大輔

環境総合推進室 ㉿92-1110

室長 ○佐藤 美彦
室長補佐兼環境推進係長
沼田 一也
●環境推進係
課付係長 加藤美智子
主事 福田 貴行

議会事務局 ㉿96-2112

事務局長 増子 定徳
局長補佐兼庶務係長兼議事係長
板橋 了寿
局付係長 岩村 照恵



馬頭中学校



馬頭東小学校



馬頭中央保育園



小川中学校



小川小学校



おめでとう

卒業・卒園

- ①⑩⑫卒業証書授与
- ②緊張した面持ちで式典に臨む
- ③涙の卒業生退場
- ④在校生たちから「おめでとう」
- ⑤卒業生を送り出す祝太鼓演奏
- ⑥別れの歌を唱う園児たち
- ⑦お母さんと一緒に
- ⑧卒園証書を手に将来の夢を語る
- ⑨先生方に感謝の気持ちを込めて
- ⑪卒業式後、友人と記念撮影
- ⑬中学校生活との別れに涙
- ⑭恩師と記念撮影

図書館
 馬頭図書館 ☎92-5015
 小川図書館 ☎96-2335

課長補佐兼館長 星 文子
 主任司書 高林 和枝
 課付係長 屋代 正子
 主査 友田 哲也
 司書 田代 美幸

生涯学習課 ☎96-2116

課長兼馬頭公民館長兼小川公民館長 小川 一好
 大森 新一

課長補佐 ●生涯学習係
 係長 篠江智恵子
 主査 齋藤 貴之
 主事 岩村美智子
 主事補 菊池 明子

●スポーツ振興係
 係長 田角 章
 主事 藤澤 祐紀
 主事補 ○野上 康二

学校教育課 ☎96-2114

課長 川和なみ子
 主幹(指導主事) 小森 厚
 課長補佐 橋本 民夫
 課長補佐兼学校管理係長 益子 雅浩

●学校管理係
 主査 露久保 諭

●学校教育係
 係長 坂尾 三穂
 課付係長 ケビン ブラックバーン
 主事補 薄井 里枝

馬頭郷土資料館
 ☎92-1103

文化振興係長兼主任学芸員 真保 昌弘
 主事 菊地 智哉

学校給食センター
 ☎92-2049

課長補佐兼所長 栗田 利行
 課付係長 村上 明美

馬頭広重美術館 ☎92-1199

課長補佐兼館長 市川 信也
 主幹兼事務局長 ○大金ハツイ
 主任学芸員 長井 裕子
 主事 ○星 晴奈

ひばり幼稚園 ☎92-2301

課付課長兼園長 高橋 道男
 教頭 小泉 久美
 主任教諭 大森美弥子
 主任教諭 鈴木 政江
 教諭 加藤 剛史

上下水道課 ☎92-2002

課長 秋元 彦丈
 課長補佐 鈴木 真也
 課長補佐(水道担当) 関根 了

●業務係
 係長 藤浪 京子
 主査 仲野谷智弘

●水道係
 係長 齋藤 収
 主査 川上 昌之
 主任技術員 菊池 一彦

●下水道係
 係長 横山 和則
 主査 長山 康志
 主事補 川上 雅彰

小川幼稚園 ☎96-2130

園長 高野 礼子
 主任教諭 小林 順子
 主任教諭 佐藤 尚巳
 教諭 星 将司

小学校・中学校

馬頭小学校 益子 悦子
 馬頭東小学校 ○星 洋子
 小川小学校 豊田 文子
 小川南小学校 田所 悦子
 馬頭中学校兼馬頭小学校(課長補佐) 縣 千恵子
 馬頭中学校 高野美代子
 小川中学校 大金 恵子

退職者

総務課付課長(南那須地区広域行政事務組合) 高野 正
 生涯学習課付課長兼馬頭公民館長 小川 俊介

総合窓口課長 薄井 績
 商工観光課長 高野 麻男
 税務課長 川俣 勇也
 健康福祉課主幹兼わかあゆ保育園長 桑野 康子

会計課主幹兼課長補佐 星 聡
 総合窓口課長補佐 星 敏明
 農林振興課長補佐 桑野 恒夫
 税務課長補佐 荒巻 弘子
 総合窓口課町民係長 西宮 三男

健康福祉課わかあゆ保育園主任保育士 郡司みき子
 住民生活課戸籍住民係長 深澤加代子
 小川中学校主任事務員 薄井美智子
 馬頭小学校主任事務員 菊地 和江
 馬頭西小学校主任事務員 露久保雪江
 薬利小学校主任事務員 永森裕美子
 小川小学校主任事務員 平野やい子

重要なお知らせ
 那珂川町の皆様だけの、パソコン教室が開校しました。
 「私には無理だ!機械が苦手だから…」とあきらめていませんか?
 いよいよ、那珂川町の皆様のためのパソコン教室が開校しました。
 那珂川町の皆様には、4800円/月謝でパソコン操作を学ぶことができます。
 今年こそパソコンにチャレンジしてみませんか?
 先着順受付開始 **電話:050-5207-8228**
市民パソコン教室 栃木那珂川校 担当:生井
 詳しくはWebで <http://pc-nakagawa.com/> 検索
 有料広告スペース(申し込み☎0287-92-1114)

組織の一部改編について

○健康福祉課に「子育て支援係」が新設されました。
 これまで健康福祉課社会福祉係が担当していた保育所や放課後児童クラブなど子育て支援に関する事業を専門に担当します。

○生涯学習課に「文化振興係」が新設されました。
 馬頭郷土資料館で文化振興に関する事業を担当します。

○「栃木県立なす風土記の丘資料館」
 町が指定管理者ではなくなったため、同館への職員の配置はなくなりました。



たのしい絵本と紙しばいの会

・4月19日(木) 午前10時30分～
・場所 馬頭図書館 視聴覚室
小さいお子さまのためのおはなし会です。
親子で一緒にお越しください。

高校生ボランティアのおはなし会

・4月15日(日) 午後2時～
・場所 馬頭図書館 児童室
馬高ボランティア部の方たちが、たのしい紙しばいや絵本を読んでくれます。
おはなしの後は、おもしろ科学あそび。スライムを作ります。

バルーンであそぼう!

・4月28日(土) 午前10時30分～11時30分
・募集人数 10組程度
・参加費 無料
・場所 小川図書館 和室
・講師 湊まりこ氏
花の風まつりにちなんで、バルーンでお花を作ります。
申し込み 図書館のカウンターか、電話で小川図書館までお申し込みください。
☎ 96-2335

婦人ボランティアのおはなし会

・5月12日(土) 午後2時～
・場所 馬頭図書館 児童室
おはなしじょうずなボランティアさんが昔ばなしの絵本や紙しばいを読んでくれます。
おはなしの後は、手づくりお手だまで遊びましょう。

小川おはなし会

・5月13日(日) 午前10時30分～
・場所 小川図書館 絵本コーナー
おはなしじょうずなボランティアさんが昔ばなしの絵本や紙しばいを読んでくれます。
おはなしの後は、母の日のカードを作ります。

チャレンジクッキング

・4月21日(土) 午前10時～
「いちごのキャンドルケーキ」を作しましょう。
参加申し込み 4月18日(水) まで
材料費 100円
持ち物 三角巾、エプロン ・爪を切ってきてね



なかよしひろば

・5月10日(木) 午前10時～
就学前のお子さんと保護者の皆さん、一緒に楽しくすごしましょう。
どうぞお気軽に参加してください。
参加申し込み 5月7日(月) まで
参加費 50円(おやつ代)
持ち物 お茶等の飲み物(水分補給用)

母の日のプレゼントづくり

・5月12日(土) 午前10時～
5月の第2日曜日は『母の日』です。
ありがとうの気持ちをこめて、ステキなプレゼントをつくりましょう。
参加申し込み 5月8日(火) まで
材料費 100円

「児童館」 4月16日～5月15日 のお休み

開館時間
午前9時～午後5時

☎ 0287-
96-3109

日	月	火	水	木	金	土
	4/16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	5/1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15				

馬頭図書館・小川図書館の休館日 (4月16日～5月15日)

馬頭図書館休館日

4月16日(月)、23日(月)、
30日(月)、5月3日(木)～
5日(土)、7日(月)、14日(月)

小川図書館休館日

4月20日(金)、27日(金)、
30日(月)、5月3日(木)～
5日(土)、11日(金)

第54回「こどもの読書週間」

4月23日(月)から5月12日(土)まで、
第54回「こどもの読書週間」です。
今年の標語は、「君と未来をつなぐ本」です。
図書館では「うちどくノート」や「おすすめカード」
を配布していますので、ご利用ください。



子育て支援センター わかあゆ ☎0287-96-5223

☆こいのぼりをつくろう☆

日時 4月25日(水) 10:00
♪ やねよりたかいこいのぼり ♪
5月5日はこどもの日です。
手作りのこいのぼりを作ってみませんか。
4月20日(金)までに申し込んでください。



☆つくってあそぼう☆

日時 5月9日(水) 10:00
親子で手づくりおもちゃを作ってみませんか。
5月2日(水)までに申し込んでください。



センターは、就学前のお子さん、お母さん、おうちの方の交流の場です。

利用日時

月曜日～金曜日
9:00～17:00

健康管理センターからのお知らせ

★みんなの子育てひろば

●きらきらベビークラス(0歳児)

ママに触ってもらい、話しかけてもらうことで赤ちゃんは安心します。ベビーマッサージを通して、ココロとカラダが健やかに成長するお手伝いをします。先着20組となります。
日時:5月15日(火) 10時～11時30分
内容:「伝わる愛情。～ベビーマッサージ～」
講師:浅川まりこさん(助産師)
料金:オイル代100円

●ぴかぴかキッズクラス(1歳～就学前児)

春、お友達を作りませんか?お友達との触れあいから、子どもは様々なことを学びます。歩けるお子さんから参加できます。赤ちゃん連れの場合、託児もありますのでお気軽にご参加ください。
日時:4月17日(火) 10時～11時30分
内容:「楽しい触れあいでお友達を作ろう」
料金:おやつ代 100円

★マタニティークラス ～ハローベビー!～

皆さまの声を参考に、内容をリニューアルしました。5月の内容は、実際に赤ちゃんに触れることができます。母性を育て、ホルモン分泌も安定する効果があります。お気軽にご参加ください。
日時:5月15日(火) 10時～11時30分
内容:「ベビーと触れあい体験」
講師:浅川まりこさん(助産師)
料金:無料

※5月15日(火)きらきらベビークラスとマタニティークラスは合同になります。
※全て事前申し込みが必要となります。
たくさんのご参加お待ちしております!

■お問い合わせ・参加のお申し込み
健康管理センター ☎0287-92-1188



農業用免税軽油を お使いの皆さまへ

軽油引取税の免税措置については、平成24年3月31日をもって終了するになっていましたが、地方税法の改正により免税措置の期間が3年延長されました。お手持ちの農業用免税証は有効期限「平成24年3月31日まで」を「平成24年12月31日まで」と読み替え引き続き使用できます。

- 東日本大震災義援金 五千四百五十五円
- 豊島区ふくろうフェスティバル時「からあげかんた君」募金箱
- 小川プレスサービス様(小川)
- 町へ 二万円 関東フーズししまる隊様
- 社会福祉協議会善意銀行へ 八千円 匿名(449回) (健武)
- 社会福祉協議会振興基金へ 二万円 益子和弘様 (健武50回)
- 社会福祉協議会へ 三千九百九十四円 匿名 (馬頭)
- 図書館へ 1冊 「アユルものがたり」他
- 1冊 飯塚美智様 (馬頭)
- 図書「読売報道写真集」20冊

寄贈
ありがとうございます



今月からは、再生可能エネルギーを種類ごとにご紹介します。今回は再生可能エネルギーの中でも、最も身近な「太陽光発電」についてご紹介します。

◆設置が進む太陽光発電

「太陽光発電」は、屋根などに取り付けた「太陽電池」を利用して、太陽光を直接電気に変える発電方式で、大規模なものをメガソーラーと呼んでいます。

太陽光の当たる場所なら、基本的にはどこでも設置することが可能で、個人でも比較的導入しやすい設備です。災害時などには、貴重な非常用電源としても利用することができ、最近では、住宅用太陽光発電システムのほか、産業用や公共施設などでも導入が進んでいます。太陽あつての地球、太陽あつて

のくらしです。地球に光と熱を届けてくれる太陽に感謝し、二酸化炭素をほとんど排出しない太陽光発電により、地球温暖化を防止しましょう。電気消費量から環境への貢献型へ、ライフスタイルを転換してみたいかがですか。

◆町の取り組み

町では、昨年に引き続き、太陽光発電や高効率給湯器を設置される方を対象に「那珂川町太陽光発電等設備導入事業」を継続いたします。詳しくは、下記をご覧ください。詳しくは、下記をご覧ください。住民生活課生活環境係まで、お問い合わせください。



太陽光発電等設備導入事業のお知らせ

町では、一般家庭における太陽光発電と高効率給湯器の普及を支援しています。再生可能エネルギーの利用と省エネルギーの促進を図り、地球温暖化防止に資することを目的に、太陽光発電等の設備を導入された方に、補助金を交付します。

- 対象者 町内に居住(補助金の実績報告時に居住している場合を含む)し、町内の住宅に対象設備を設置する個人の方
- 対象事業の要件 住宅 に太陽光発電または高効率給湯器(エコキュート・エコジョーズ・エコウィル)を設置する事業 ※太陽熱温水器 ・電気温水器は対象外
- 補助額

太陽光発電	1kw当たり4万円(上限16万円)
高効率給湯器	
・CO2冷媒 ヒートポンプ(エコキュート)	5万円
・潜熱回収型給湯器 (エコジョーズ・エコフィール)	2万円
・ ガスエンジン給湯器(エコウィル)	5万円
- 交付申請受付期限 平成 25年2月28日(木)まで
- その他
 - ・国・県の補助金がある場合は、併用して利用可能。(国・県の補助金については直接お尋ねください。)
 - ・設置工事は、補助金の申請後となります。
 - ・様式等は町HPに掲載してあります。
- 申し込み・問い合わせ 住民生活課生活環境係 ☎0287-92-1112

わち行政書士事務所 社会保険労務士事務所

遺言・相続相談・離婚相談・行政手続・各種許認可
就業規則・労働社会保険手続・労務管理・年金相談

〒324-0613 那須郡那珂川町馬頭1867-1
行政書士 和知英夫
社会保険労務士
TEL・FAX:0287-92-5521
Mail:office-wachi@nactv.ne.jp

有料広告スペース(申し込み☎0287-92-1114)

「ペット霊園那須烏山」
緑に囲まれた墓地公園・広々とした安らぎの園

☆火葬(最新ペット専用火葬炉)完備 ◎年中無休
☆合同墓地・個別墓地・納骨堂完備 ◎予約制
※小動物から超大型犬(40kg以上)

〒321-0526 那須烏山市田野倉660-1
フリーダイヤル 0120-82-3391
(代表取締役 塩野目省三)
http://www.petreien-nasukarasuyama.com/

有料広告スペース(申し込み☎0287-92-1114)

広報文芸

俳句

那須岳の残雪の變瘦せにけり
切り岸にへばりて光る猫柳
琴の音の揺るるひびきや春浅し
ぼさつぼさつと屋根より木より春の雪
那珂川のゆるりゆつたり春近し
那須駒の深まなざしや寒夕焼

馬頭 藤田 芳輝
松野 大門 正一
馬頭 川上 幸男
吉田 国安 薫
小川 金井 和子
小川 和泉 澄雄

短歌

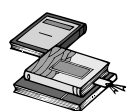
線量を知ろうとせせずには食むことは逃げて己に向き合う時間
道の辺を流るる湯の香まとひつつ素足下駄履き石段のぼる
雪解けの水に小さき気泡生れ路面はひそかな春の息吐く
その昔戊辰戦争今原発福島危機にもう終止符を
皮下脂肪溜めず財布に貯金せようまいこと言ふ若き保健師
イベントの会場に立つ警備員に春の嵐は容赦なく吹く

馬頭 五月女トミノ
馬頭 藤田 文代
馬頭 佐藤 節子
小川 吾妻 洋子
谷田 岡崎 甫子
三輪 石澤千代子

川柳

母の胸兜冷たい両手入れ
身勝手な個性的だと勘違い
受験子へ親応援の神頼み
見えなくていいなと思うこともあり
許すこと愛かもしれぬ一つ屋根

大山田下郷 佐藤 有紀
小川 平澤 照雄
小川 笹沼 季子
谷田 岡崎 甫子
薬利 大嶺 克明



新着図書

那珂川町図書館

『恋都の狐さん』



北 夏輝／著(講談社)
豆を手に入れば恋愛成就の噂がある、東大寺一円堂での節分の豆まき。奈良の女子大に通う「私」は、彼氏なし生活からの脱却を願って、その豆まきに参加した。大混乱の中、豆や鈴を手にするが、鈴を落としてしまう。その鈴を拾ったのは、狐のお面を被った着流し姿の奇妙な青年。それが「狐さん」との生涯忘れられない出逢いだ。第四十六回MF文芸少年大賞受賞作。

『ルーズヴェルト・ゲーム』



池井戸潤／著(講談社)
監督に見捨てられ、主力選手をも失ったかつての名門、青島製作所野球部。創部以来の危機に、野球部長が招いたのは、挫折を経験したひとりの男だった。一方、社長に抜擢されて間もない細川は、折しも不況に立ち向かうため、聖域なきリストラを命じる。野球部の存続をめぐって、社長の細川や幹部たちが苦悩するなか、青島製作所の開発力と技術力に目をつけたライバル企業が「合併」を提案してくる。青島製作所は、そして野球部は、この難局をどう乗り切るのか?人生を賭した男達の戦いがここに始まる。

『ふくろおきのほろろ』



村上山いこ／著(PHP研究所)
明日からゴールデンウィークなのに、国語の授業で、俳句を作る宿題を出されてしまった、小学生のつよし君。さっそく家族みんなの俳句を作ってみたけれど、欠点ばかりの俳句しかできなくて……。五・七・五のことばのリズムがいっぱいで、俳句を身近に感じることが出来る楽しい物語。

- ◇「大いなる時を求めて」 梁 石日／著(幻冬舎)
- ◇「花嫁」 青山七恵／著(幻冬舎)
- ◇「地層捜査」 佐々木譲／著(文藝春秋)
- ◇「朝の霧」 山本一力／著(文藝春秋)
- ◇「狹窪シエアハウス小助川」 小路幸也／著(新潮社)
- ◇「あさのあつこ」 著(光文社)
- ◇「二石二鳥の敵討ち」 佐藤雅美／著(講談社)
- ◇「一人法師」 なつむらそうじ／著(文庫書院)
- ◇「福島原発の真実」 佐藤栄佐久／著(平凡社)
- ◇「聞く力」 阿川佐和子／著(文藝春秋)
- ◇「島田秀平の幸せになれる手帳占い」 島田秀平／著(河出書房新社)
- ◇「誰か教えて!一生にかかるお金の話」 花田 敬／監修(中経出版)
- ◇「塩麹のおかず日録のおやつ」 坂田阿希子／著(家の光協会)

那珂川町ケーブルテレビ
番組タイムスケジュール

時間	番組名(基本予定)
5:30	ニュースN・TOWN
6:00	文字放送
6:30	
7:00	ニュースN・TOWN
7:30	文字放送
8:00	アグリネット
8:30	
9:00	ニュースN・TOWN
9:30	文字放送
10:00	栃木県提供番組
10:30	
11:00	ニュースN・TOWN
11:30	文字放送
12:00	
12:30	ニュースN・TOWN
13:00	文字放送
13:30	
14:00	
14:30	
15:00	ニュースN・TOWN
15:30	文字放送
16:00	
16:30	
17:00	植物の世界
17:30	サイエンスCH
18:00	都市づくりを考える
18:30	企画番組
19:00	ニュースN・TOWN
19:30	栃木県提供番組
20:00	
20:30	
21:00	サイエンスCH
21:30	ニュースN・TOWN
22:00	文字放送
22:30	
23:00	ニュースN・TOWN
23:30	文字放送
0:00	
0:30	
1:00	ニュースN・TOWN
朝まで	文字放送

★お知らせ★

都合により予告なく番組を変更することがあります。EPGでの確認をお願いします。

ケーブルテレビ企画番組内容

19:00～ 企画番組	
4/9～4/15	みんなで子育て わんぱく広場
4/16～4/22	中学校入学式 ～馬頭中学校～
4/23～4/29	中学校入学式 ～小川中学校～
4/30～5/6	町スポーツ少年団紹介 ～馬頭ラッキー～
5/7～5/13	イアン's キッチン (オープン)

平成24年度古文書講座
受講生を募集します

開催日時 毎月第3水曜日
午後1時30分～
(8月・1月は休講)
場所 馬頭郷土資料館会議室
講師 生田目 実先生
受講料 無料
定員 20名(先着順)
申し込み・問い合わせ
馬頭郷土資料館
☎0287-92-1103

栃木県シルバー大学校
第34期生募集

募集定員

①中央校320名(水曜コース160名・
木曜コース160名)

②北校120名(火曜日)

学習時間 概ね週1回1日4時間
午前10時～午後3時

学習年限 2年間

授業料 年額1,800円

資料代 年額2,000円

応募資格 ・60歳以上(平成25年3月
31日現在)で県内在住の方
・平成17年度以降のシルバー大学校
を卒業していない方

説明会日程(時間:午前10時～正午)

	中央校	北校
第1回	5月14日(月)	5月18日(金)
第2回	6月11日(月)	6月15日(金)

問い合わせ

中央校 (宇都宮市) ☎028-643-3390

北校 (矢板市) ☎0287-43-9010

馬頭広重美術館ワークショップ
バルーンアート教室

【とちぎ県民カレッジ連携講座】
身近な風船を使い、さまざまな作
品づくりが楽しめます。

日時 5月12日(土)
午後1時30分から

場所 馬頭広重美術館

講師 湊 万理子 先生

参加費 500円(材料費込み)

定員 10名(先着順)

問い合わせ 馬頭広重美術館
☎0287-92-1199

難聴者のための手話学習会

聞こえない人、聞こえにくい人が
社会へ一歩踏み出すための手話を学
ぶ学習会です。仲間同士又はそれを
支える人と一緒に生活に密着した手
話を学びませんか。(通訳者を目指
すものではありません。)

期間 平成24年5月8日(火)から
平成25年3月26日(火)の
毎月第2・3火曜日
午後1時30分～3時30分

場所 小川総合福祉センター
すこやか共生館

対象者 聞こえない人、それを支え
る人

会費 1,300円(教材費)

定員 10名

申込締切 5月2日(水)

申込・問い合わせ 中途失聴・難聴
者の会「とちの葉」磯島

FAX・☎0287-28-1393(電話は夜のみ)

センター名称変更のお知らせ

公益法人制度改革に伴い、平成24
年4月1日より「社団法人那珂川町シ
ルバー人材センター」から「公益社
団法人那珂川町シルバー人材センタ
ー」に名称を変更いたしました。

今後とも、なお一層のご指導とご
支援を賜りますようお願い申し上げ
ます。

「とちぎネットアンケート」
協力者募集

県では、現在や将来の課題につい
て県民の皆様の意識やニーズを把握
し、協働による県政推進を図るため
にインターネットを利用した県政に
関するアンケートを実施しています。
このアンケートにご協力いただけ
る方を随時募集していますので、詳
しくは県広報課のホームページをご
覧ください。

問い合わせ 栃木県県民生活部広報
課広報担当 ☎028-623-2158

ホームページアドレス

<http://www.pref.tochigi.lg.jp/c05/index.html>

親学習プログラム指導者研修
参加者募集

子育てについて、親同士が話し合
い、交流しながら、楽しく子育てに
ついて学ぶ参加型の学習プログラム
です。

同プログラムを活用して学習支援
を行う指導者を目指してみませんか?

研修期間 5月23日、6月20日、7月
20日、8月23日の全4回

研修会場

栃木県総合教育センター

申込締切 5月2日(水)

主催 栃木県教育委員会

申し込み・問い合わせ

生涯学習課 ☎0287-96-2116

犬の登録及び
狂犬病予防注射について

今年の「犬の登録及び狂犬病予防
注射」は5月と6月に町内各地を巡回
して実施します。1回目は5月中旬か
ら下旬、2回目は6月中旬から下旬
に実施します。日程については5月
号、6月号でお知らせします。なお、
登録者には別途通知します。

詳細については、お問い合わせく
ださい。

問い合わせ

住民生活課生活環境係

☎0287-92-1112

任意予防接種の費用を助成します

町では、病気の発症を予防することを目的として、以下の任意予防接種の助成を行います。

種類	対象者	手続き方法	助成額
子宮頸がん 予防ワクチン	中学1年生～高校1年生の女子 ※ただし、平成23年度内に1回 でも接種が済んでいる場合は、 高校2年生においても助成対象 となります。(ワクチンの接種 は3回必要です)	指定医療機関に予約後、接種 前に健康管理センターに印鑑 と母子手帳を持参の上、申請 してください。	全額助成
ヒブワクチン	生後2か月～4歳(5歳の誕生日 の前々日まで)の乳幼児	指定医療機関に予約後、接種 前に下記のいずれかに印鑑を 持参の上、申請してください。 ・健康管理センター ・小川庁舎総合窓口課	※町外の医療機関で接種を希 望する方は、予約をとる前に 健康管理センターにご連絡く ださい。
小児 肺炎球菌 ワクチン			
高齢者 肺炎球菌 ワクチン	70歳以上で、過去5年以内に肺 炎球菌ワクチンの予防接種を 受けたことのない者	指定医療機関に予約後、接種 前に下記のいずれかに印鑑を 持参の上、申請してください。 ・健康管理センター ・馬頭庁舎健康福祉課 ・小川庁舎総合窓口課	3,500円 ※接種料金から助成額を差し引 いた額が個人負担となります ※町外の医療機関で接種する 場合、医療機関に接種費用を 全額支払い、その後申請いた だくと助成額が還付されます。

指定医療機関

医療機関名	電話番号	医療機関名	電話番号
飯塚医院	92-2034	高野病院	92-2520
白寄医院	92-2710	佐藤医院	96-2841
坂本クリニック	92-1166	上野医院	96-5151

お問い合わせは健康管理センター☎0287-92-1188まで



第79回

春季特別展

広重と東海道展－行書東海道・隸書東海道を中心に－

江戸幕府が慶長9年（1604）に五街道を制定してから約230年後の天保4年（1833）頃に歌川



「東海道五十三次之内 日本橋 曙旅立之図」

（江崎屋辰蔵・同吉兵衛 間判）

広重（1797～1858）は、「東海道五拾三次之内」（大判55枚揃 一般に保永堂版東海道という）を開板します。当時の街道は物資の輸送や参勤交代の大名ばかりでなく、庶民が観光を兼ねた神社仏閣のお参りなどが盛んに行われていました。ただし旅行に行けない人たちは浮世絵師が描いた作品を見ながら旅行したつもりになりました。特に広重が描いた「東海道シリーズ」は見る者を引きつけ、本当に旅をした気持ちになったようです。

今回紹介する「東海道五十三次之内 日本橋」は画題が行書体のため一般に「行書東海道」と呼ばれています。出板は天保12年（1841）頃で、版元は江崎屋辰蔵・同吉兵衛です。

この作品は、日本橋を南詰から北詰を見た景観で橋を中心にやや右側から、視点を低く取り構図の中心に橋のアーチの中央がくるように設定されています。橋の手前の左側には高札場があり、右側には罪人の晒し場になっていました。画面手前に旅人と天秤棒を担いだ魚売り、橋上には身分の高い人が乗る引手駕籠と供の者がいます。

橋の高欄には擬宝珠が付けられ、幕府が橋架し管

理している事を意味しています。広重の街道絵の特徴は、春夏秋冬、時刻、気候など景観を構成する為に必要なあらゆる素材を用いて美的効果を十分に計算し作品に仕立てていますが、日本橋だけは必ず晴れた朝立ちの場面が描かれています。

馬頭広重美術館長 市川信也

【会 期】 前期 4月21日（土）～5月20日（日）
後期 5月26日（土）～6月24日（日）

【開館時間】 午前9時30分より午後5時まで
（但し入館は午後4時30分まで）

【ミュージアムトーク】 4月21日（土）午後1時30分～

【休 館 日】 月曜日

【入館料】 大人 700円（630円）
高・大学生 400円（360円）

※（ ）は20名以上の団体料金

※70歳以上の高齢者、中学生以下は無料

※障がい者手帳等をお持ちの方・付き添い1名は半額

ミニギャラリー 作品募集！

あなたの作品を出展してみませんか？

写真、絵画、絵手紙などの作品をお待ちしております。

申し込み・問い合わせ：
企画財政課広報広聴係

☎0287-92-1114

ミニギャラリー 平成23年度那珂川町観光写真コンテスト 受賞作品



入選「里山に春」

栃木 勇さん（宇都宮市）



入選「春爛漫」

青木信夫さん（小川）